

公開用シラバス

中学2年 社会 地理 (S・総合)

教科	科目名等	学年	履修形態	実授業数	教科書	副教材など
社会	地理	2年	必修	60	・社会科「中学生の地理」帝国書院 ・「中学校社会科地図」帝国書院	

* 全クラス共通で実施

1 学習目標

年間学習目標	日本各地の自然環境、生活文化、産業に関して地図や資料を利用して学習をすすめ、地域ごとの課題および、全国に共通する課題を学ぶ。特に災害対策に関する取り組みや、少子高齢化にともなう人口減少が及ぼす影響について細かく学習する。
--------	--

2

授業進度

	1 学期	2 学期	3 学期
学習内容	オセアニア州 地域調査 日本の地域的特色 地形、気候、災害、防災、人口 資源、産業、地域区分 九州地方 中国・四国地方	近畿地方 中部地方 関東地方 東北・北海道地方 日本各地の特色（まとめ） 関西諸地域のテーマ学習	世界地理（中学1年学習）の 総復習 日本地理の総復習 なお、歴史の進度によっては 地理の授業で歴史学習を行い、 進度を進める
備考			

* なお、状況に応じて、若干の変更を行うことがある。

3 評価の対象と基準

評価対象・方法	知識・技能	小テスト、宿題テスト等 定期考査（配点の約 50%）	評価基準	知識・技能	学期 A B C 学年 A B C 3段階	総合評価・評定の算出	* ・観点別評価を基に、各学期 10 段階で総合評価 ・各学期評価に基づいて年度末 5 段階評定 ・観点別の配分比率は次の通り 知識等：思考等： 主体的態度 ＝ 4：4：2
	思考・判断・表現	定期考査（配点の約 50%） パフォーマンス評価（課題レポート）		思考・判断・表現	学期 A B C 学年 A B C 3段階		
	主体的学習態度	パフォーマンス評価（課題レポート、ノート：内容＆中長期的変容）及び「出欠席」		主体的学習態度	学期 A B C 学年 A B C 3段階		

紙幅の関係上、観点別目標、学習範囲の個々の事例については省略・略記している。